

福野西部地区協議会会則

(名 称)

第1条 本会は、福野西部地区協議会（以下「協議会」）と称する。

(事務所の位置)

第2条 協議会の事務所は、福野西部交流センター内に置く。

(目 的)

第3条 協議会は、南砺市福野西部地区（以下「地区」という）の自治全般の円滑な運営を図り、住民のふれあいと協働を通じて連帯感を高め豊かな人間性と住みよい社会づくりに貢献し、地域の振興発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の各号にあげる事業を行う。

- (1) 地区の各種団体との情報交流
- (2) 地区内自治の醸成に向けた諸問題の調整
- (3) 社会福祉の充実と生活環境改善に関する事業の推進
- (4) 地区住民の文化教養の向上に向けた生涯学習の推進及び地区内歴史文化の保存継承
- (5) 文化活動と健康増進・スポーツ活動振興に関する事業の推進
- (6) 地区の防災、防火、防犯、交通安全に関する事業の推進
- (7) 地区のコミュニティ形成の推進と広報活動
- (8) その他、目的達成に必要な事業

(組 織)

第5条 協議会は、次の委員で構成する。

- (1) 各集落推薦委員
- (2) 区長及び分団推薦委員
- (3) 各種団体及びグループ等の推薦委員
- (4) 会長が推薦する委員

(会議と役割)

第6条 協議会の運営及び活動を円滑に推進するために、次の会を設ける。

- (1) 区長会 西部地区内の各自治会相互の連絡調整並びに協議会からの諮問に関すること。
- (2) 推進委員会 協議会事業の円滑な運営と推進に関すること。

- (3) 総務部会 地区の自治意識の啓発を図るため、情報の交流と諸問題の把握、調整を行い安全で暮らしやすい地域づくり等に関すること。
- (4) 福祉環境部会 住みよい環境づくりと生活改善を推進し、また地域の総合福祉活動や青少年健全育成への取組み等、明るい地域づくりに関すること。
- (5) 生涯学習文化部会 生涯学習の推進、趣味や特技の養成とグループ活動の活発化への支援等による、豊かな地域づくりの形成に関すること。
- (6) スポーツ健康部会 地区内のスポーツ振興、健康増進と管理の推進、関係行事の企画運営等の、健康で元気な地域づくりに関すること。
- (7) 防災安全部会 地区内の安全安心に配慮した取り組みの推進等の、安心して暮らせる社会環境づくりに関すること。
- (8) 地域事業推進部会 地区内の課題を掘り起こし、市の補助制度等を活用した要介護者対応を中心とした取り組みに関すること。

(役 員)

第7条 協議会に次の役員をおく。

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 会 長 | 1 名 (区長会の推薦を受け総会で選任) |
| (2) 副会長 | 2 名 (区長会長、交流センター管理者) |
| (3) 推進委員長 | 1 名 (区長会長) |
| (4) 推進副委員長 | 1 名 (副区長会長) |
| (5) 部会長 | 各 1 名 (部会の互選) |
| (6) 副部会長 | 各 1 名 (部会の互選) |
| (7) 監 事 | 3 名 (分団代表委員) |
| (8) 事務局員 | 4 名 (交流センター職員) |

2 役員の任期は2年とし再任を妨げない。

3 協議会に顧問と参与を置くことができる。顧問参与は総会の承認を得る。

4 補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の仕事)

第8条 役員の職務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、会務を掌理し協議会を代表する。
- (2) 副会長は担当職務を分担し、併せて会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。
- (3) 推進委員長、部会長はそれぞれの会の活動を推進する。
- (4) 推進副委員長、副部会長はそれぞれの長を補佐し、それぞれの長に事故あるときは、その職務を代理する。
- (5) 監事は、協議会の事業及び会計を監査し、また役員会に出席して意見を述べる。
- (6) 事務局員は、協議会の庶務会計や運営についての事務を行う。

(会 議)

第9条 会議は、総会、区長会、推進委員会、部会とし、総会は会長が招集し、区長会、推進委員会、各部会はそれぞれの長が招集する。

- 2 会議の議長は招集者があたる。
- 3 部会には、会長、副会長、区長及びその他の部会長も出席することができる。
- 4 その他必要と認めたときは、有識者の出席を求めることができる。

(総 会)

第10条 総会は、協議会の全役員をもって構成する最高議決機関であって、毎年1回定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合又は役員の3分の1以上の請求があった場合には、その都度臨時総会を開催する。

- 2 総会は、次の事項を審議決議する。
 - (1) 事業報告及び決算
 - (2) 事業計画及び予算
 - (3) 会則の改正
 - (4) 役員の選任
 - (5) その他協議会に関する基本的事項及び重要事項

(定足数等)

第11条 総会は構成員の過半数により成立し、議事は、出席者の過半数によって決する。

- 2 総会に出席できない構成員は、その権限の行使を他の構成員に委任することができる。この場合において、受任者の特定ができないときは、議長に委任したものとみなす。

(会 計)

第12条 協議会の経費は、会費、交流センター使用料、寄付金、補助金、交付金及びその他の収入をもってあてる。

- 2 会計年度は、毎年4月1日から3月31日までとする。

(変更)

第13条 この会則を変更しようとするときは、総会の承認を得なければならない。

2 この会則に定めていない事項について必要と認めるときは、推進委員会に諮って別に定めることができる。

付 則

- 1 この会則は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 従前の福野町西部地区協議会会則（昭和49年4月1日施行）及び福野町西部コミュニティ協議会会則は平成7年3月31日をもって廃止する。
- 3 会則の一部改正（平成9年4月3日）
- 4 合併に伴う名称の変更（平成17年4月3日）
- 5 会則の一部改正（平成18年4月2日）
- 6 会則の一部改正（平成25年4月7日）
- 7 会則の一部改正（平成31年4月1日 小規模多機能自治組織への移行）